

今夜  
だっけ？

そんなに  
心配するなよ。  
新入りへの  
通過儀礼  
みたいな  
ものだから

妻の身体を  
捧げさせることで  
忠誠心を試して  
いるんだと思う。  
一般人が絶対に  
知りえない  
不文律みたいな  
感じかな？

まあ、俺の場合は  
妻の裸を確認  
されただけで  
特に何事もなく  
終わったけど：  
あの時は俺も本当に  
きつかったな

時間が経てば  
忘れられるから  
元気出せって：

我慢しろよ。  
これ以上  
良い仕事  
なんて  
ないだろ

とにかく：  
あまり気を  
悪くしない  
ほうがいい

抵抗  
すると  
死刑  
だぞ

5日前一

要塞の東側で  
守備兵として  
勤めることにな  
ったルーカス  
です。

命を懸けて  
忠誠を  
尽くします！

後ろに  
いるのは  
君の家族  
かな？

は！  
仰る！  
通り  
です。

新しい  
要塞の  
一員を  
歓迎  
するよ

カッ  
カッ

そうか。  
素晴らしい  
家族だね。

こんな遠い  
ところまで  
ご苦労様



厳格な  
規律を  
守って  
行動して  
ほしい

君たちがこれから  
享受するものは  
すべてミハエル様からの  
お恵みということをお  
忘れないように



それでは、これから  
いくつかの規律に  
ついての教育を  
始めましょう。  
廊下の端の接見室  
に移動するように  
以上!



領主  
ミハエル  
3世

私は  
軍隊長の  
リーナスだ。

ルーカスと共に  
要塞に入城する  
家族も偉大なる  
ミハエル様の  
臣下として



?



ああ、待て。  
もう少し  
挨拶を  
交わしたい

私がそこに  
降りるよ:



ソフィア：  
名前も  
美しいね

今まで  
見てきた  
女性の中で  
君が最も  
美しいよ

ほお、  
近くで見ると  
素晴らしい美貌  
じゃないか。  
お名前は？

光栄です。  
ソフィアと  
申します。

ありがとう  
ございます



ルーカス。

毎晩こんな  
奥さんを抱ける  
だなんて：  
一番幸せな男は  
僕じゃなくて  
君なんじゃ  
ないかい？

と…  
とんでも  
ござい  
ません！

そうなの  
かい？  
男にしては  
上品で  
綺麗だね

む：  
息子  
です

お隣は  
娘さんかな？  
息子さん  
かな？

ぎゅっ

!!!



え：あつ  
すみません！  
明日もよろしく  
お願いします。



パパ!!  
今日も  
お疲れ様



あれ？  
どうしたの  
なにか  
あったの？

私がお風呂入ってる間に仲直りしなよ！  
できるだけゆっくり入ってくるからさ

これは完全にママに似た：

レオ!!!  
人前で服を脱ぐなと何度も言っているだろ！

君は男じゃなくて女の子なんだぞ！

その代わりこの前約束したように明日は絶対槍剣術を教えてよね！

あつ！  
また大きくなったんじゃない？  
なんで役に立たない脂肪が増えるんだよ！

わ：  
わかった！  
わかってるよ…

今日は二人ともぜくんぜん面白くない

…

レオ：  
パパの言う通り  
これからは  
気をつけなさい

パパとママは  
今夜行く  
ところが  
あるから

戸締りを  
しっかりして  
早く寝るよう  
にしてね

こんな  
夜中に  
どこ  
行くの!!

また、私だけ  
置いてどこか  
良い所に行こう  
としてる  
んだな?!!

もう：  
なんなの：



トーマスさん。。  
僕は間違っている  
と思ってる。。

トーマスさんの  
ときのほうが。。  
ミハエル様は  
ソフィアの  
裸を見て

そのまま  
特に何も  
しないかも  
しれないと。  
期待して  
いただけと。。

ソフィアは  
中々出て  
きません。。

ソフィアが  
他の男に身体を  
許してらるこ  
思うと。。もう  
耐えられません。。

この夜が  
終わっても  
僕は以前と  
同じように  
ソフィアに  
接すること  
ができる  
だろうか。。

やっぱり  
大人しく  
しててくれる  
訳ないわよね。  
それじゃあ：

ソフィア：  
顔色が  
あまり良く  
ないね？

そ：  
そんなこと  
ありません

ミハエル様の  
そばにいて  
良くないはずが  
ありません

今日少し  
疲れただけ  
ですから、  
あまり気を  
使わないで  
ください。  
ミハエル様

ううん：  
気になるなあ：  
君のマンコも  
こんなに柔らかい  
のかなあ：

初めて見た時  
冷たく感じた  
けれど、本当は  
柔和なんだね

みんな  
そうやって  
誤解するん  
ですよ。

せっかち  
なんですね：  
その前に私から  
ご奉仕しても  
よろしいですか：

ああ：  
もちろん  
だとも：

びく

ぎゅ



しっかり  
しなきゃ  
今は余計な  
ことを  
考えている  
場合じゃない

ペロ



こんなものを  
持っていても  
ミハエルは  
中年よ

ペロ



1回射精  
させれば  
私を犯す  
元気は  
なくなる  
はずよ



フェラなら  
私も自信が  
あるんだから

ちゅ♡  
ちゅ♡

ちゅ♡  
ちゅ♡

おお♡

おお：  
中々：  
上手いじゃ  
ないか：



さあ  
頼むよ

な...何?  
この臭い...

ものすごい...  
臭いだわ...

びん

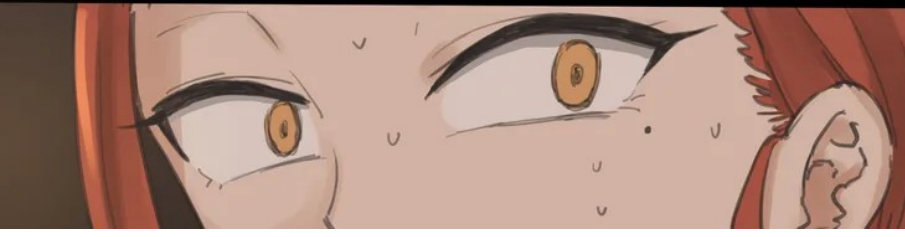
間近で  
見ると  
余計に  
凶暴  
だわ！

気持ち悪い  
血管も  
バキバキに  
浮き出てる  
じゃない！

どうしたんだい？  
ひよっとして  
夫のより大きい  
のかい？

い：  
いいえ？  
お：同じ  
くらい  
ですよ

ほお：  
ルーカスも  
かなり立派な  
物を持って  
いるんだね



ミハエル様  
満足できましたか？  
じゃあ、私はこの辺で...

これから  
旦那を  
よろしく  
おねが

ちんぽが  
大きいだけで  
あつけない  
じゃない

勝手に  
口の中に  
出すなんて...  
嫌な奴:

ああ、  
ごっよ...



嘘でしょ...  
こんなに  
早く...

それじゃあ:  
今度は  
ソフィアが  
気持ちいい  
場所を探っ  
ていこうかな

どうだい?

べ:  
別に:

乳首が  
固く  
なってる  
みたい  
だけど?

あ

ん

ん

か  
か  
か  
か

絶対に  
こいつの  
思い通りの  
反応なんて  
してあげ  
ないんだから

確かに  
夫より  
上手い  
けど:

こんなに  
揺らされ  
たら、我慢  
できないよ...

本当に  
淫乱な  
おっぱい  
だね



さあ...  
脚を  
開いて  
みて

ん

この程度の  
刺激なら  
耐えられるわ...



ん

それにしても...  
さっき射精  
したのに  
こんなに  
押し付けて  
くるなんて...

むしろ  
さっきより  
固くなって...

ん



ほお..  
やっぱり  
ここかな？

あぁ

ぐちゃ  
ぐちゃ  
ぐちゃ  
ぐちゃ

さあ  
気持ちよく  
なろうね



うっ..  
なに..?

まゆ〜



うっ..

我慢  
しろ!!

ダメ!!

ルーカス  
のことを  
考えよう..

イけ：  
イけ!!  
ソフィア！



ギゅっ

びく

ギゅっ

ダーリン..!

うっ..

おお：  
これを  
我慢する  
なんて：  
すごいね..

旦那に  
対する  
貞操観念。  
これほどの  
ものなのか

ダメ!!!  
舐めないで

そこは  
ダメエエ!!

まあ、いいよ...  
人妻は高い  
貞操観念が  
あってこそだ  
それを壊す味は  
たまらなく  
美味しいからね

おお：  
ここからその  
高い貞操観念  
には似合わない  
エロい臭いが  
めちやくちや  
漂っているよ

はあ  
あ

ああっ...  
舌が...  
入って  
きた...

ううん：  
やっぱり  
舌で舐め  
られるの  
好きでしょ？

答えて  
ソフィア

ちゅ

ちゅ

じゅるる

ああ...そこ  
恥ずかしい...

え...?  
?

ぬる

じゃあ...  
これは？

ふうう...  
まだ入り口  
なのに狭いね...  
ああ、いいよ



ああ  
くる...  
くる...

あ...  
こ...  
これ...



こんなに  
ちんぽに  
吸い付いて  
くるなんて

おほ：おお：  
ちんぽを  
くわえこむ  
力が尋常  
じゃないよ...

ああ...  
これ...  
デカすぎ

ぬるぅ~♡



おあ  
おあ

おあ  
おあ  
おあ  
おあ  
おあ  
おあ  
おあ

イク。  
イク。  
イク。  
イクウウ♡  
イクウウ♡  
イクウウ♡

ちゅん  
ぎゅん

おお：  
ソフィア：  
私の目に  
狂いは  
なかったよ！

あん

あん

あん

ああ

届いてる…  
ルーカスじゃ  
届かない所に…

パン

ふははは  
これほど私の  
ちんぽにぴったりな  
まんこだなんて！  
どうだい？  
気持ちいいか？

ああ：  
イク：  
また  
イツて  
るうう…

ダメ…

どちゅ

どちゅ

どちゅ

パン

おおつ：  
マンコを  
突くと  
具合が良く  
なったぞ！！

ダメ：  
もう  
ダメエエ

おおつ

絶頂しないように  
力を入れると  
余計にイクのが  
早くなるよ  
ソフィア！

おめっちゃ  
イッたね

あああ、あああ

ああ..  
や..  
やめて..  
もう..  
無理..

ぎゅっ  
ぎゅっ

うん？  
最初の余裕は  
どこに行った  
のかな？  
気持ちよく  
してくれるって  
言ってなかった？

ぎゅっ

こんな女性が  
側にいながら  
息子が一人しか  
いないなんて

ルーカスは  
旦那として  
失格だな

はあ

はあ

毎日毎日私と  
妊娠するまで  
孕ませセックスして  
たくさん赤ちゃん  
作ろうよ

い..  
嫌です..  
ダメです..  
そんなこと..

はあ

ああ

君は頭が  
固いタイプ  
なのかい？

他の女性たちは  
どうにかして  
出せしようと  
進んで妊娠しよう  
とするのに

君は  
見かけ  
以上に  
生真面目  
なんだね

女性がみんな  
そんな風に  
考える訳では  
ありません！  
間違った価値観を  
お持ちなんです

ぐんぐん

ふうん：  
マンコを  
締めながら  
言う事じゃ  
ないと思う  
けど？

それにしても  
私に口答え  
するなんて：  
度胸があるね？

ちんぽ  
ぶち込まれて  
余裕と一緒に  
柔和さも  
なくなったのかい？

びん

キスは：  
嫌です

...

本当に？  
本当に  
要塞に  
入るの？!

はは：  
本当だよ！  
レオ！  
パパは遂に  
やったん  
だよ！

うわあ!!!  
すごい!!!  
要塞には  
強い騎士が  
たくさん  
いるん  
でしょ？

私も  
男だったら  
お父さん  
みたいな  
カッコいい  
軍人になって  
いたはず  
なのに！

絶対に私にも  
色々教えてね！  
剣術とか！  
あ、それから  
軍人の訓練も  
見学しないと！

毎日  
戦っている  
人たちは  
危険だから  
近づいちゃ  
ダメよ！

みんなに  
自慢して  
こなきゃ！  
行って  
くるね！

それじゃあ  
私たちは：  
記念に  
赤ちゃん  
作ろっか！  
♡

二人目が  
できるまで  
頑張ろうね  
覚悟してね  
ルーカス  
♡

すっ♡

うん：  
うん：



ずっと  
子宮キスが  
欲しかったん  
だろう!!

自分で尻を  
突き上げる  
下品なビッチ  
のくせに  
貞操観念を  
アピールする  
なんて

妊娠させて  
欲しいと  
懇願するまで  
めちやくちやに  
犯してやろう!!

下品なのは  
あなたの方  
でしょ  
ミハエル・

おっおっ  
おっおっ  
おっおっ



絶対に…  
負けないわ

イケ!!  
孕め!!

絶対…  
ルーカス…

びゅる  
びゅうっ  
びゅうっ



耐えろ!!

おっおっ

耐えろ!!!

びゅうっ



やっと  
目覚めたかい。  
気絶するまで  
するなんて  
満足できた  
みたいだね？



旦那の  
成功を  
願ってる  
だろう？

ゴボッ



君が僕に  
仕えるなら、  
ルーカスの  
将来は私が  
保証しよう。  
これは  
君ではなく...

君の旦那の  
ためなんだよ



これからは  
私に仕え  
なさい。

そ：  
それは：  
お断り  
いたし  
ます。

君は  
怖く  
ないの  
かい？

今まで  
私に従わな  
かったのは  
君が初めて  
だよ

私はその気に  
なれば、  
君の旦那を  
消しちゃって  
君の事を独占  
するかもね



しかし、たかが  
一人の女性に  
対してそこまで  
するなんて

私の  
プライドを  
自ら傷つける  
ようなもの  
なんだよ

ズク

1週間後-

ルーカスには  
絶対に秘密に  
することを  
約束した後

私は  
一ヶ月間だけ  
ミハエルに  
仕えることを  
約束した

私の部屋って  
この部屋の  
半分くらいの  
大きさだった  
のに:

この場所:  
気に入ったな!  
なんだか  
穏やかな気分  
にならない?

ミハエルは早速  
旦那の役職を  
要塞の守備兵から  
近衛兵に変えて  
くれました

パパのおかげで  
こんな所に  
住めるなんて  
最高だよ!

あまり  
浮かれるん  
じゃないぞ  
常に用心深く  
行動しなさい

私たちが  
家族に  
宮殿の  
裏にある  
屋敷を  
与えてくれ  
ました。

うん!  
わかった

私たちはお互い約束  
したかのように  
あの夜の出来事について:  
一言も交わさなかった

むしろ  
ルーカスは  
他の兵士も  
みんな経験した  
ことだからと  
擁護してくれた

仕事に  
行って  
くるよ

旦那とレオのために  
たった・3週間  
あと3週間だけ  
耐えればいい





うっ：  
今日は：  
清掃だけ  
と言った  
じゃない  
ですか！

こんな  
いやらしい  
体を見て  
何もせず  
帰すなんて  
出来る訳  
ないだろう！

ま：毎日  
セックスは  
無理です：あ：  
すでに一週間  
経っています

こ：こんな  
ことして、  
妊娠でも  
したら：

おお、  
それは私の  
望んだ事だよ  
旦那が兵士  
として最高の  
役職に上がる  
チャンスじゃ  
ないかい？

それは：  
嫌です  
絶対に

下品：  
最悪だわ：

あゝ

ふむ：  
それでは  
今日イカずに  
耐えれば、  
二日間は  
休ませて  
あげよう

ぎゅっ

ぎゅっ

今日でもう  
一週間経つ  
何より最も  
嫌なのは：

だんだん  
この男の  
体に慣れて  
いっている  
事です。

さあ：  
丁寧に  
舐めなさい

こいつの体臭、  
ペニスの形、  
サイズ。

おお：  
そう：  
そこだ。  
はあ：

はー  
はー  
はー  
はー

こんな  
イヤらしい  
場所から  
心地よい匂いが  
漂ってくる  
ことを...

二日前に  
ルーカス  
のものに鼻を  
くっつけた  
時に思い出し  
ちゃった。

この男の匂いは  
ルーカスとは  
まるっきり違う  
獣のような  
雄の匂い。

以前は全く  
気にならなかった  
ものが今は鮮明に  
私に刻まれている。

むわ。むわ。

おお、  
私の  
ちんぼの  
匂いが  
好きなの  
かい？

そ：  
そんな  
わけ：

びゅる

おっ  
おっ

龟头からは  
もつと濃厚な  
匂いがする...

はー

この匂いを  
嗅ぐたびに  
私のアソコに  
残ったちんぼの  
感触が全身へ  
ビリビリ  
伝わっていく

きゅん

おお：  
膣内  
がク  
ネク  
ネ  
し  
だ  
し  
て  
る  
よ  
？  
イ  
ッ  
ち  
ゃ  
っ  
た  
の  
？

ミハエルのペニスは  
ルーカスのとは違う  
ルーカスのものよりも  
人差し指半分程長くて…

親指と中指で  
囲めない  
くらい太い。

ああん

あん

あふっ…  
あ…  
イッて…  
ないです…  
まったく…  
ううっ…

はああ

はうう

その少しの違いで  
ルーカスじゃ  
届かない場所に  
私を感じる  
ポイントがある  
ことも…

4日前  
ルーカスと  
寝た時に  
気付いて  
しまった。

びく  
びく

がしゅ

びく

だけど  
あと3週間…  
3週間  
耐えれば…

なんで…？

このまま  
続けても  
結果は火を  
見るよりも  
明らかだよ。  
チャンス  
をやるう

おお：  
なかなか  
頑張つて  
耐えるね：  
50回まで  
あと3回だよ  
ソフィア

さあ、がんばれ：  
私も手伝おう！

47..

このくらい  
なら：  
イカずに  
耐えられる

旦那の  
ちんぽで：  
慣らした  
ポイント。

あー♡♡

ぐちゅ

うー♡♡

龟头が  
大きくて：  
少し：  
危険だけど...

48..

私が  
負ける  
とでも...?

ぐちゅ

ぐちゅ

うー♡♡

さあ：  
ラスト！

49..

?!

うー♡♡

パァァァー♡

うー♡♡



一週間前から  
僕は。  
ミハエル様の  
命令で

おっおっおっ

ソフィアに  
勤務地を  
隠したまま。  
ミハエル様の  
寢室の警備を  
している。

ソフィアもまた  
僕に隠れて  
ミハエル様の  
寢室で出入り  
している。

ソフィア。  
今日も  
ご苦労  
だったね  
また明日  
来なさい

はい  
また明日  
伺います。  
ミハエル様

6回も絶頂  
しちゃって  
いたけどね

いや..  
約束通り  
二日間は  
ゆっくり  
休みなさい

うっ..  
外では..  
控えて  
ください..